

CONTENTS COMBAT

2015.Mar.
No.468

3

Cover Design
favorite graphics,
Cover Photo
courtesy of 5.11
©2014 VILLAGE ROADSHOW
FILMS (BVI) LIMITED, WARNER
BROS. ENTERTAINMENT INC.
AND RATPAC-DUNE
ENTERTAINMENT LLC
©WORLD PHOTO PRESS 2015
※本文中の価格は消費税込みの
総額表示です。



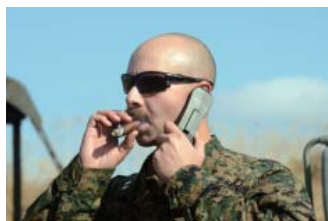
【第1特集／ミリタリー】

006 映画『**アメリカン・スナイパー**』

046 The Equipments of the U.S. Force
[現用米軍装備カタログ] 第126回
最新装備 EAGLE industries
NAVY SEALs採用 EAGLE industries
MMACリリースキット
●解説:松原隆 ●撮影:山崎 学

074 NEW GENERATION STYLER
JW2305 GROM
●fujiwara

085 Militaria Roundup!
WWIIドイツ軍 戦車兵ユニフォーム
●解説:菊月俊之



【第2特集／トイガン】
024 Scoop!!
TOKYO MARUI
バイオハザード サムライエッジ
バリー・バートン モデルVersionII
●Photos&Text by Taku

028 WESTERN ARMS
BATTLE DAMAGE SERIES
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

033 WESTERN ARMS
M16A4 HULL METAL CUSTOM
●Photos & Text by SHOTGUN MARCY



038 リポーターおすすめの1挺を自腹で購入し紹介!
KJ WORKS CZ P-09 DUTY
Photos&Text by Taku

145 KNIFE

ナイフマガジン

146 ヘルハウンド・ナイフ「ウォレット・トマホーク」
150 USタクティカル・ナイフ最前線
152 古川四郎「タクティカル・フォルダー」
157 スタッフ通信 from Knife Magazine Staff



004 COMBAT FRONT LINE

056 Goods & Accessory

060 トイガンニュース

060 WA WA 40thアルティメット・コレクション・シリーズ
061 WA 1056コンバット・コマンドー(世田谷メース・モデル/デラックス)
062 WA STI(タクティカル3.0)
062 WA ホーグ・ゴールドカップ・ナショナルマッチ(ピアンキ・スペシャル)
063 タナカ M40 AIR VIETNAM
064 タナカ M700 ACIS AIR BLACK
065 タナカ S&W M49ボディガード2インチHWバージョン2 & S&W M360Jサクラ

066 ポーランド生まれの気鋭タクティカルウェア

HELIKON-TEX
DIRECT ACTIONタクティカル“バッグ”シリーズ
●Photos&Text by Tomo Hasegawa

096 PRESENT

130 FEAR NOT THE DARK……
Power of Light
SURE FIRE
act04_ウェポンライトPart.1 軽快で強力! スカウトライトM600U
●Photo & Text Tomo Hasegawa



134 走って撃って楽しんで
サブゲ放浪記 ゆい散歩 其の4 神奈川編
●取材:上矢ゆい

136 PROJECT NINJA
●morizo(東京装備BAKA)

138 monoショップ新聞

140 兵装嗜癖
●by Fujiwara

200 中田商店グッズ

202 S&Grafグッズ

097 GAME OVER THE TOP
100 ふれんどりっファイヤー!
108 ミリタリー雑学講座
112 蛙のゆびさき(中山 蛙)
114 新連載:アメリカ兵気分がガッツリ食らう「OPERATION JF」
116 アメリカGUN事情 Guns Talk from US
118 戦車兵通信 WORLD OF TANKS
120 物欲ワンホール
ROUND 41:愛用品の本棚収納 ガンファイル
124 トイガンズジャンクション
177 バックナンバーリスト
178 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっばい!は必要ですか!?!]
180 レア・ミリタリー・テクノロジー
182 狩野健一郎のシネマ放浪記
183 狩野健一郎の新作DVD紹介
184 A STITCH IN TIME
185 読んで覚える TakuのHOW TO Shooting 射撃のススメ
188 ミリタリー・コレクション
190 コンバットマガジン・インフォメーション・センター
191 読者プレゼント応募方法
192 編集後記



特集

映画

©2014 VILLAGE ROADSHOW
FILMS (BVI) LIMITED, WARNER BROS.
ENTERTAINMENT INC.
AND RATPAC-DUNE ENTERTAINMENT LLC



『アメリカン・スナイパー』

クリス・カイル
スナイパー学

狙撃の残像。



BATTLE DAMAGE SERIES



キンバー LAPD SWAT カスタムII /ニュー・バトルダメージバージョン



キンバー LSPD SWATカスタムII
(ニュー・バトルダメージバージョン)

- 全長:約220mm
- 銃身長:約114mm
- 重量:約1,050g
- 装弾数:21+1発
- 予定価格3万7800円
- 1月下旬WA渋谷店限定発売予定

この月に、所ジョージさんがウエスタン アームズ (以上: WA) のマグナモデルを対象に、ブルーイングのあれこれを紹介したBSフジ『世田谷ベース 第189回』。「錆びという名の呪縛&終わらない仕事はない……」というサブタイトルからして、ひと筋縄ではいかない奥の深さが感じられるが、実際にその通り。メーカー製、ちょっと使った風、長年酷使した風など、ブルーイングによって表現される個性の違いが、分かりやすく、しかも楽しげに紹介されていた。

この番組の中心は、いうまでもなくWAと所ジョージさんがコラボレーションした新製品「1056コンパクト・コマンダー/世田谷ベース・モデル」。ブルーイング&ウェザリングを基本にしたこのセットをいかに楽しむかがテーマになっていた。その楽しみ方を紹介する所さんの言葉で特に印象に残ったのが、アメリカのシューティング・レンジで撃ったハンドガンを思い浮かべて「こうじゃネエな……」と感じたと

いうところ。実際に使い込まれた銃器は、メーカー出しの新品のようにキレイなわけがないという感想だ。まさにその通り。それを個々のイメージに合わせて仕上げているというのが、「1056コンパクト・コマンダー/世田谷ベース・モデル」の大きな狙いだ。

ところが『世田谷ベース』を観ても

分かる通り、リブブルーもフィニッシュも決して簡単なことではない。自然なウェザリングで仕上げようなどと思つたら、さらに難しくなってしまう。自然なウェザリングというのは、ただ部分的に色を落とすということではない。誰がどんなふうに使ってきたハンドガンなのか、どのくらいの時間使われて

ベーシックなタクティカル系カスタムをテーマにしたキンバーの人気モデル、スワット・カスタムII。外装パーツにも丁寧なウェザリングが施されている。



The Equipments of the U.S. Force

[現用米軍装備カタログ] 第126回

最新装備 EAGLE industries AERO ASSAULT KIT 75RANGER Ver Part.1

01 EAGLE industries
製MMACリリースキット

●解説:松原隆 ●撮影:山崎 学 ●協力ショップ:LAZY CAT (<http://lazycat.jp/>) /
Gamis (<http://www2.ocn.ne.jp/~gamis/>) / TRI.S (旧・特小工房 <http://tri-ss.com/>) /
ウィリーピート大阪店/東京店 (<http://www.willy-peet.com/category/>) /
トイソルジャー&FMA ●参考資料:US NAVY (<http://www.navy.mil/>)<http://www.navy.mil/>)



リリースキットは2012年3月から生産が始まっている。次世代AERO ASSAULT キットは同年12月から生産が開始されている。

近年、一般歩兵の防弾ベストすべてに分解機能が当たり前のように装備され、特殊系MBAVもRBAVが追加され、前回紹介したSOFBV AERO ASSAULT 防弾ベストが投入され始めた。LBT社やEAGLE industries 社の6094/D-PC/MMAC防弾ベストもリリース機能付きへモデルチェンジが始まった。このような軍のモデルチェンジにはいくつかのパターンがあり、支給されてきた旧モデルに追加キットでアップグレードを図り、

数年後には完全モデルチェンジするやり方が今回のリリースキットだ。恐らくEAGLE industriesはリリース機能が付属したMMACとSOFBV AERO ASSAULTを同時に展開する計画なのだろう。リリース機能は元々海中に落ちた兵士が溺れないように重い防弾ベストを素早く脱げるようにすることから始まった。現在では負傷した兵士を治療するために脱がず場合でも使われている。



HELIKON-TEX DIRECT ACTION

タクティカル“バッグ”シリーズ

Photos&Text by Tomo Hasegawa
©中田商店 ☎03-3839-6866
HP URL : <http://www.nakatashoten.com/>



タクティカルな要素をデザインに融合し、スタイリッシュにアレンジ。細部まで使い勝手に配慮した結果、これまでになかった“ハード”で“カジュアル”なデザインのバッグが誕生。ヘリコンテックス社のタクティカルバッグシリーズ“ダイレクトアクション”!



ハンドルにパラコードを編んだサバイバルリングを採用。いざという時は解いて使える。



アウトターにスリットタイプのウェイビングを配置。見た目スッキリしながら、装備が増殖できる最新仕様。



余分なストラップはパイルテープで留められる。カットすることなく、スッキリまとめられるのだ!



ファスナーには金属製プルタブではなく、チューブ処理されたコードが取り付けられている。実用性を損なわず、静粛性を発揮。



ファスチックにも「三つ又の“やす”を手にしたカメレオン」。ダイレクトアクションのロゴマークがあらわれたオリジナルパーツを採用。ヘリコンテックス社のタクティカルバッグラインである事を物語る。

ダイレクトアクション タクティカル“バッグ”シリーズ

ミリタリー系のバッグというと、どうしてもデザインが似てしまう傾向が強い。例えメーカーが違っても、もともとのオーダー主である機関のニーズが同じである以上、求められる機能性に手を加え、仕様を大きく違えることはまかり通らないからだ。

求められる機能性に対し、いかにオリジナリティを加味しつつ、機能性豊かに作れるか? 従来製品をいかに超えて、凌駕していくか? ここにチャレンジしなければ新しいモノは生まれないうわけで、ここに面白さが集約される。

今回紹介する“ダイレクトアクション”は、最新タクティカルアパレルの実力人気ブランド“ヘリコンテックス”社のタクティカルバッグシリーズ。従来のミリタリー系バッグとは異なる斬新な印象が特徴的だ。

まず目に飛び込んでくる共通の特徴

がスリットタイプのMOLLEシステム。従来のテープを縫い付けたウェイビングではなく、ナイロン生地をレーザーカットで製作している最新の仕様。素材が少ない分軽量化でき、スッキリした印象が見た目にもクール。近年急速に増えているタイプだ。これを全面に配し、必要に応じて拡張できる機能性を強調してみせる。

バックパックやウエストバッグ、メッセンジャーバッグなど、各種用途にあわせスタイリッシュな形状を採用。タクティカルな装備品に通じるハードな要素を、カジュアルなデザインに融合。これまでになかったクールなテイストが目を惹く。

メインの収納部分以外に細かいポケットを配置することで、細かいアイテムを使いやすく収納可能。各種ツールが増えた現代人の生活にマッチする

よう、実用面が向上されている。

さらにファスナータブやストップの処理など、細かい部分への気遣いがあちこちに盛り込まれている。最新の仕様を取り込みながら、同時にバッグとして求められる定番の機能性を損なわない。ダイレクトアクションのタクティカルバッグシリーズは、これまでありそうでなかったデザインを実現。

モデルごとに魅力の仕様をチェックしよう!



製品にはオリジナルトートが付属(注:製品によって付属しないものがあります)。